

万華鏡

甲府商業高校 図書室
令和2年 12月
NO. 5



今年も残すところあと僅かとなりました。
皆さんにとってどんな1年だったでしょうか。
ぜひ、良い締めくくりができるように残り1ヶ月も頑張りましょう！



第66回 青少年読書感想文 山梨県コンクール入賞者

自由読書の部

特選	1-3 保坂	題名「勝つことよりも大切なこと」	『キャプテン 2』
佳作	1-7 根津	題名「これからの自分のために」	『余命 10年』

令和2年度 校内読書感想文コンクール入賞者

入選

1-1 佐野	1-3 保坂	1-5 中村	1-7 根津
1-1 堀内	1-3 今村	1-5 川崎	1-7 秋山
1-2 土橋	1-4 楠	1-6 河西	1-8 大房
1-2 白川	1-4 西原	1-6 小澤	1-8 福田

★1年生のみの応募です。

贈りたい本大賞 優秀賞

- 川崎 「親友へ」 『世界は「 」で満ちている』
(櫻 いいよ/著 PHP 研究所)
- 渡邊 「母へ」 『うまれてきてくれてありがとう』
(にしもと よう/ぶん 黒井 健/え 童心社)



新着本紹介

『少年と犬』

馳星周/著 文藝春秋

書籍紹介：第163回 直木賞受賞作
家族のために犯罪に手を染めた男が拾った犬。守り神になったその犬はある意志を秘めていた。人生の無常と犬の神秘性を描いた6編を収録。犬を愛するすべての人に捧げる感涙策！

『破局』

遠野遥/著 河出書房新社

書籍紹介：第163回 芥川賞受賞作
主人公は、母校の高校ラグビー部のコーチをしつつ、公務員試験に向け準備をする大学4年の陽介。政治家を目指す彼女の麻衣子と、お笑いライブで出会った灯(あかり)との間で気持ちが揺れるが、その波動は曖昧で捉えにくい。

『首里の馬』

高山羽根子/著 新潮社

書籍紹介：第163回 芥川賞受賞作
この島のできる限りの情報が、いつか全世界の真実と接続するように。沖縄の古びた郷土資料館に眠る数多の記録。中学生の頃から資料の整理を手伝っている未名子は、世界の果ての遠く隔たった場所にいるひとたちにオンライン通話でクイズを出題するオペレーターの仕事をしていた。ある台風の夜、幻の宮古馬が庭に迷いこんできて……。世界が変貌し続ける今、しずかな祈りが切実に胸にせまる感動作。

『赤ずきん、旅の途中で死体と出会う』

青柳碧人/著 双葉社

書籍紹介：森の中のお菓子の家。走り抜けるカボチャの馬車。お城で、眠り続けるお姫さま。次から次へと起きる事件を赤ずきんがスッキリ解決！ 世界の童話を密室などミステリのテーマで読み解く作品集。

『水を縫う』 寺地はるな/著 集英社

『サキの忘れ物』 津村紀久子/著 新潮社

『じんかん』 今村翔吾/著 講談社

『ぜんぶ本の話』 池澤夏樹他/著 毎日新聞出版

『図書館の子』 佐々木譲/著 光文社

『木になった亜沙』 今村夏子/著 文藝春秋

『キャプテン』 ちばあきお/著 学研プラス

『54字の百物語』 氏田雄介/著 PHP 研究所

『百年と一日』 柴崎友香/著 筑摩書房

『放課後の文章教室』 小手鞠るい/著 偕成社

『もえぎ草子』 久保田香里/著 くもん出版

『僕たちの部活動改革』 神谷拓/著 かもがわ出版

『口福のレシピ』 原田ひ香/著 小学館

『はずれ者が進化をつくる』 稲垣栄洋/著 筑摩書房